

広報

心ながた



3月16日
卒業証書授与式（舟形中学校）

2021年

No. 745

3

令和3年度舟形町の

「ここに注目！」



3月、4月。この時期は、行事や仕事、学校の節目に当たる季節です。わたしたちの暮らしに関わる制度や仕組みが変わることも多くなります。

町では令和2年度から「第7次舟形町総合発展計画」がスタートし、令和3年度で2年目を迎えます。ここではまちの将来像「住んでいる人が誇れるまちづくり『わくわく未来ふながた』」の更なる実現に向け、「ここに注目！」と題してお知らせします。



第7次舟形町総合発展計画「ふながたまちの未来予想図」

広報 ふながた 3

もくじ ~Contents~

- p 3 …… 令和3年度舟形町の「ここに注目！」
- p10 …… まちのわだい
- p12 …… ふれあい広場
 - ・舟形町金婚夫婦祝品交付申請について
 - ・令和3年度舟形町成人式実行委員募集
- p14 …… 青いシグナル、ぽっぽ舎通信、食べる力は生きる力、カメラアングル、戸籍の窓
- p16 …… 舟形町住民主体の地域づくり講演会「コロナ禍でもできる地域づくり」

Cover Person ~表紙の紹介~



3月16日、舟形中学校で卒業証書授与式が行われ、大山由起子校長先生から48名の卒業生一人ひとりに卒業証書が手渡されました。卒業生たちは、恩師や友人・後輩との別れを惜しみながらも、慣れ親しんだ学び舎を巣立っていました。

町長コラム

未来へ向かって

3月になって、町長室に、第7次舟形町総合発展計画の、「ふながたまちの未来予想図」が掲示されました。保育園・小学生・中学生・各地区びじょんから「ふながたまちの未来」を取りまとめ、「未来予想図」にしたものです。博物館、スーパ、文化会館、ショッピングモール、女神ドーム、自働運転のクルマ、ドローン宅配などが描かれており、「きつと実現するぞ」と、毎日心に誓っております。

17日、新型コロナウイルス対策で、来賓3名、時間短縮など規模を縮小し、中学校の卒業式が執り行われました。3年生代表斉藤幹希さんの答辞では、3年生になってコロナ禍で思うような学校行事が出来ず悔しかったこと、それでも工夫しながら皆で精一杯がんばって来たことなど、涙を流してあいさつされました。コロナ禍とは言え、子どもたちに不自由な思いをさせてしまったことに本当に申し訳ない気持ちで一杯でした。

特別な時間を過ごした48名の子どもたちではありますが、それでも、前を向いて希望に胸を弾ませ巣立っていききました。この子どもたちの未来が、希望に満ち溢れ、幸多いことを心よりお祈りいたします。

森 富広



関係人口拡大と消費拡大のため 特産品インターネット販売事業

アフターコロナも視野に、特産品販売の新たな仕組みづくりにより販路拡大を推進し、都市交流先を中心とした関係人口の拡大や町内での消費拡大を促進することを目的としています。

「来町受取」の方にめがみちゃん商品券を還元

- ・購入額に応じて「来町受取」時に商店会加盟店で利用できる商品券を還元（全国初）
- ・新型コロナウイルス感染症の状況に応じて開始時期を調整



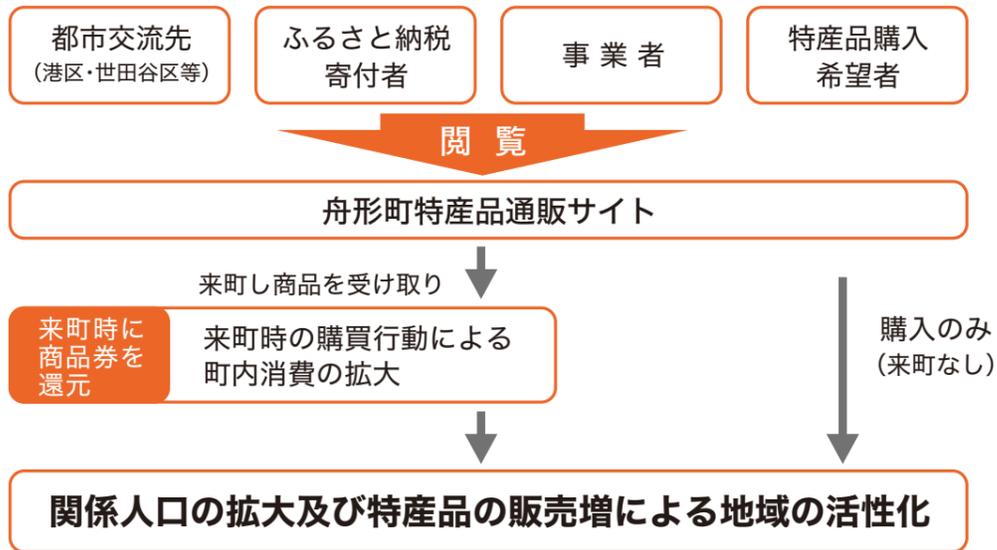
HPのイメージ図

町PRの動画制作・「来町受取」の方への観光案内

通販サイトをはじめ、「来町受取」希望者への特産品の受渡し・観光案内を、町観光物産協会が中心となって運営します。併せて、町の魅力を更に発信していくため、四季を通じた特産品や町PR動画の制作をしていきます。

▼問い合わせ／舟形町まちづくり課交流促進係 ☎(32)0844

特産品インターネット販売事業のイメージ図



衛星米ブランド化元年 衛星を活用したおいしい米プロジェクト

衛星からのデータを活用し、農産物の高品質化、作業の省力化及び低コスト化を実現し、農家所得の向上につなげます。

このシステムは、家に居ても圃場全体が一目で判別可能になるほか、追肥場所の把握、適切な収穫時期も判断できるなどのメリットがあります。

これに加え、農家それぞれの圃場の生育管理ができ、より高い精度の圃場管理や生育判断が可能で、新規開発のスマートフォンアプリの活用を進めます。

町では、利用者50名を目標に進めていきます。

▼問い合わせ／舟形町農業振興課農政企画係 ☎(32)0947



デジタル技術を活用した取り組み デジタルファースト推進室

町では、少子高齢化や労働人口減少などに対応した「先進的少数社会※」の実現に向けて、デジタル技術の活用いち早く取り組むことが必要と考え、令和2年4月にデジタルファースト推進室を新設しました。

これからの行政サービスには、デジタル化を柔軟に取り入れ、町民のみなさんがより簡単に利用しやすい形態へ変化していくことが求められます。

このデジタル社会に対応し、より良いサービスを提供するための環境整備と職員のスキルアップを図りながら、舟形町ならではのデジタル化を目指します。

※先進的少数社会 … 人口減少が進み、デジタル化が進んだ時に、取り残されることがない社会

令和2年度の主な取り組み

- ◆スマートフォンやパソコンから簡単にできる電子申請の推進
- ◆誰でも「Free Wi-Fi」が使えるよう、本庁舎と中央公民館に整備
- ◆町職員全体へのセキュリティ教育と国の情報政策の研修



継続

さらに令和3年度は次の事業に取り組みます

町の顔「ホームページ」をリニューアル

これまでの町のホームページをより見やすく、より分かりやすくリニューアルし、見る方が欲しい情報を素早く取得できるなど、情報発信力の強化を行います。

ワーケーションを推進・PRし、誘客

ワーケーションとは、「ワーク（仕事）」と「バケーション（休暇）」を合わせた言葉で、地方や観光地などの旅行先でテレワークを活用し働きながら休暇をとる新しい方法です。

町では、ワーケーション推進に向け、若あゆ温泉とコテージ、センターハウスなどへWi-Fi環境と防犯カメラを整備します。また誘客のためのPR動画作成や周辺施設を活用した体験プログラムの開発を進めます。

5G※を活用した交流を

5Gを活用した交流を連携自治体である港区と連携して行います。

港区の5G環境を活用し、「みなと科学館」とオンラインでつながることで、「高精細度の映像配信」「ロボット遠隔操作」「バーチャル施設見学」などの新しい学びを体験できます。また、住民同士をオンラインでつなぎ、互いに町の魅力や特産品を紹介する遠隔交流も行います。

これらを踏まえ、将来に向けた町での5G活用を考えていきます。

※5G … 第5世代移動通信システムのことで、従来の通信よりも、「通信速度が速い」「反応速度が速い」「多数接続できる」と期待されています。



▼問い合わせ／総務課デジタルファースト推進室 ☎(32)0818

太折・大平地区からも利用できます 「デマンド型乗合タクシー」運行拡大

「デマンド型乗合タクシー」は、町外便（県立新庄病院行き）と町内便を運行しています。

これまで、太折・大平地区では、町内便（水・土曜）のみの運行となっていました。利便性向上のため4月から運行を拡大します。



太折・大平地区からも町外便の乗降が可能に 町内便は水・土曜のみ運行から月～土曜の運行へ拡大

拡大 **町外便**
片道500円/人

【月～金運行】
松橋・上長沢方面、太折・大平地区⇄県立新庄病院

舟形駅
午前 7時45分 発着
午前11時50分 発着

町内便①
片道300円/人

【月～土運行】
松橋方面⇄上長沢方面
▲は日・祝日は運休

舟形駅
午前 8時30分 発着
▲午前11時 発着
午後 3時30分 発着
▲午後 6時15分 発着

拡大 **町内便②**
片道300円/人

【月～土運行に拡大】
太折・大平地区⇄松橋・上長沢方面

舟形駅
午前 9時 発着
午前11時45分 発着

※町内便①②は、各障害者手帳1、2級もしくはA、B所持者は片道100円/1人になります。
※時刻表の時間は、舟形駅の発着時刻を基準とした時間です。

▼予約方法

- ① 星川タクシー ☎(32)2010 に電話
- ② デマンドタクシーの予約であることを伝える
- ③ 氏名、住所、行先、時間を伝える
- ④ 当日、余裕を持って自宅待つ

予約は…
1週間前から前日の午後5時まで



<予約のイメージ>



乗合の予約をお願いします。自宅は〇〇（自宅住所）です。
〇月〇日の〇時の便で、自宅から●●（バス停名）までお願いします。
帰りは、〇時の便で●●（バス停名）から自宅までお願いします。

〇日〇時の便で●●までの予約を受け付けしました。
行きは大体〇時ころ、帰りは大体〇時ころにお迎えに行きます。
ほかのお客様の予約状況によってお迎えの時間は前後しますので、余裕をもってお待ちください。



▼問い合わせ／舟形町まちづくり課地域支援係 ☎(32)0104

中小規模農家の持続的発展を支援 「農業用機械共同促進事業」を展開

水稲経営を行う中小規模農家の農業用機械の導入経費を低減させ営農継続につなげ、法人化等を含めた経営形態の強化・発展を推進することを目的に、共同利用する農業用機械の導入を“ふるさと納税”を原資として支援します。

令和3年度からは、中古農機の共同利用として実施した町独自施策をリニューアルします。



新品や長期的作業受託者も対象になります

- ▼補助金対象者／町内に在住する米の販売農家（認定農業者、認定新規農業者、法人を除く）
※主食用品種の平均栽培面積が1戸あたり35a以上であることなど
 - ▼要件／2戸以上で共同利用すること、または事業主体が計画的な作業受託をすること（5年以上）
 - ▼導入機械の条件／共同利用者の主食用品種の栽培面積の合計、または、同面積と導入機械による作業受託面積の合計が次のとおりであること
・新品の場合…200a以上 ・中古の場合…70a以上
 - ▼補助率／対象額の1/3に相当する額、または、80万円（助成限度額）のいずれか低い額
 - ▼対象となる農業用機械の機種／トラクター、田植機、コンバイン、乾燥機など
 - ・法定耐用年数（7年）の残りが2年以上あるか、稼働時間が一定時間以内のもので、今後5年以上使用できると見込まれる農業用機械
 - ・購入金額が50万円以上のもの
- ※組み立て費、運搬費等の機械以外の費用を除きます
- ▼問い合わせ／舟形町農業振興課農政企画係 ☎(32)0947

入学から就農までの支援体制を 専門職大学総合プロジェクト事業

令和6年4月以降に新庄市に開学予定の「東北農林専門職大学(仮)」の設立に合わせ、県と連携し、町と地域が取り組める支援内容を調査・検討し、開学までに必要な準備を進めていきます。また、入学予定者を対象に、町内において農業を志す人を呼び込み、町での新規就農者の確保を図ります。

住・通学環境支援

学生が居住地、就農予定地に求めていることを総合的にニーズ調査

研修支援

役場内で、各課横断的なプロジェクトチームを編成し、支援制度を検討

就農支援

入学から就農まで、総合的な支援体制を構築



▼問い合わせ／舟形町農業振興課農政企画係 ☎(32)0947



「縄文の女神の郷 舟形」の気運を高める 縄文の女神活用・発信事業



国宝土偶「縄文の女神」やイメージキャラクター「めがみちゃん」の登場機会を増やし、広く情報を発信することで、「縄文の女神の郷 舟形」の認知度向上を図ります。また、毎年開催している縄文の女神まつりや、今年度初めて行なった縄文の女神ペーパークラフトデザインコンテストをとおして、「縄文の女神」出土地としての町民気運を高め、「おかえり女神プロジェクト」の推進を図ります。



第1回 縄文の女神ペーパークラフト
デザインコンテスト表彰式

おかえり女神プロジェクト

町民の気運が高まり、町全体が盛り上がるような事業企画や縄文の女神に関する施設の健全運営を検討するため、町職員からなるプロジェクトチームを立ち上げ、調査・研究を進めていきます。

▼問い合わせ／舟形町教育課社会教育係 ☎(32)2246

一緒に盛り上げるミン



「集団接種で4月下旬から」を予定 新型コロナウイルスワクチンの接種が始まります

町では、国、県、医師会、医療機関と連携して、新型コロナウイルスワクチンの接種の準備を進めています。日本では、3月10日時点でファイザー社のワクチンの使用が認められ、自治体ごとに接種に向けての準備が進められている状況です。国民全員分のワクチンを一度には確保できないため、接種の優先順位を決めて行なっていきます。

町民のみなさんが安心して接種ができるように、内容が確定したらただちにお伝えしていきます。

▼接種開始時期／4月19日の週から開始します

※原則、木・土曜日の午後を実施予定

▼対象者／医療従事者、高齢者※、基礎疾患のある方から全町民に順次接種を開始します

対象者には随時案内を郵送します

※クラスター予防のため高齢者施設の方から接種となります

▼接種会場／舟形町福祉避難所「てとて」（ほほえみ保育園向かい）

※移動手段がない方は送迎します

▼持ち物／対象者に郵送する「接種券（クーポン券）」と「予診票」を持参ください

「接種券（クーポン券）」は切り離さず、「予診票」は必要箇所を記入してください

▼問い合わせ／舟形町健康福祉課地域保健係 ☎(32)0810



100歳元気プロジェクト 健康づくりを支援し健康寿命の延伸を

町では、乳幼児期から高齢期に至るまで、一人ひとりの適性や体力に応じた健康づくりに取り組み、健康促進や生きがいを高め、健康寿命の延伸を目指すため、「100歳元気プロジェクト」に取り組んでいます。これまで行なっていた事業の継続と拡充を行い、さらに4月からは、介護予防「通いの場」拠点事業が新たに始まります。



介護予防を地域ぐるみで 介護予防「通いの場」拠点事業

介護予防「通いの場」拠点事業は、百歳体操や介護予防教室を、「リーダーがいない」、「実施する環境が不十分」などの要因で、実施できていない地域のみなさんのため、福祉避難所を拠点に、年齢に応じた高齢者の体力づくりとリーダーの育成を目的とするものです。

この活動により、介護予防の大切さや認識を深めるとともに、各地域での活動につなげ、高齢者の介護予防を推進していきます。

▼問い合わせ／舟形町地域包括支援センター ☎(32)0690



母子手帳アプリを開始します

町では、ICT機器を活用した新たな子育て支援の1つとして、母子手帳アプリを導入します。

このアプリは、スマートフォン、タブレット端末、パソコンで利用することができます。妊娠期から子育て期に役立つ情報を提供するだけでなく、大切なお子さんの成長を記録し、家族で共有できます。

▼問い合わせ／舟形町健康福祉課地域保健係 ☎(32)0810



100歳元気プロジェクトはこのような事業でみなさんの健康を支えます

妊 娠 乳幼児期

- ・(新)母子手帳アプリ
- ・不妊治療費助成
- ・ベビーマッサージ講座
や産後ケア事業
- ・乳幼児健康診査
- ・予防接種費助成 など

成 人 期

- ・ワンコインがん検診
- ・糖尿病対策事業
- ・健康ポイント事業
- ・受動喫煙防止事業
- ・こころの健康づくり事業
など

高 齢 期

- ・(新)通いの場拠点事業
- ・健康ポイント事業
- ・介護予防教室
- ・予防接種費助成
- ・百歳体操
- ・外出支援事業 など

「いのちの日」プロジェクト

わだい④

3月11日、舟形中学校で「いのちの日」プロジェクトが行われました。このプロジェクトは舟友会執行部が中心となって考えたもので、東日本大震災から10年がたったこと、そして今の新型コロナウイルス禍の中、大変な思いをしている方に思いを寄せるため行われたものです。

生徒たちはメッセージを書いた折り鶴を制作。夕方には、小さなかまくらにろうそくの火を灯し、「ありがとう」と「がんばろう」を呼び掛けました。



44人が希望を胸に

わだい⑤

3月18日、新型コロナウイルス感染症対策を講じ、舟形小学校卒業証書授与式が行われました。

式では、姉崎秀悦校長先生から44名の卒業生一人ひとりに卒業証書が手渡されました。この卒業証書は、子どもたち自らが長沢和紙で作ったものです。

卒業生は全員で「別れの言葉」として、保護者、教職員、5年生に向け感謝の言葉のほか、自分たちの決意を述べ、6年間学んできた校舎を旅立ちました。

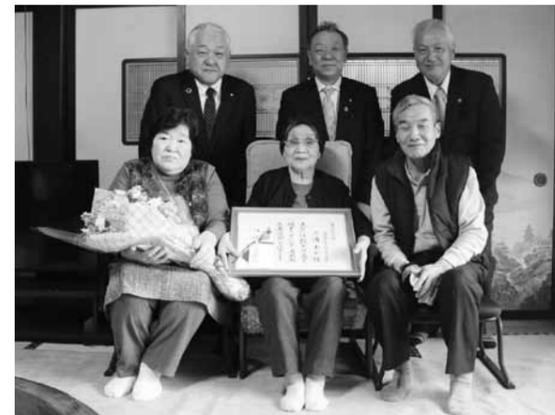


町建設業協会と災害協定を締結

わだい⑥

町は、舟形町建設業協会と災害時における支援協力に関する協定を締結し、3月19日に締結式が行われました。この協定は、地震や風水害、雪害などの災害が発生、または発生する恐れがある時に、町建設業協会が町の災害対策活動に支援協力をする事により、災害の未然防止や被害拡大防止、早期復旧を行うことを目的としています。

今後も、町建設業協会と連携を図りながら、町民の安全安心のため取り組んでいきます。



祝 数え100歳

わだい①

2月19日、今年数えて100歳を迎えられた三浦わかさん(野)へ、町から長寿褒章が贈られました。

自宅で家族と過ごしているわかさんは、3食必ず白米を食べるとのことで、白米でないと力が出ないと笑顔で話されていました。また、新聞を端から端まで毎日読んでいるほか、暦に家族の出来事を記録しており、毎年いろいろ教えてくれるとのことでした。

三浦さんのますますのご長寿をお祈りします。

交通ルールを守りましょう

わだい②

3月4日、ほほえみ保育園でかもしかクラブの修了式が行われました。式では、かもしかクラブリーダーの今田久美子さん(舟形第3)が、年長児31名一人ひとりに修了証を手渡しました。

今田さんは、今年一年取り組んだ交通安全の教室を振り返るとともに、「小学生になっても交通ルールをしっかり守って、友だちと事故なく過ごしてください」と話すと、園児たちは大きな声で「はい」と返事をしていました。



大きく元気に育ってね

わだい③

3月8日、舟形ほほえみ保育園の年中児31名と最上町大堀保育所の年少中児20名が、時間をずらしてサケ稚魚の放流を行いました。これは、小国川漁業協同組合が、清流小国川を地域のみんなで守る意識を育む目的で企画したものです。

この日は、町サケふ化場でふ化し、体長約6～7cmに育った稚魚約4万尾が放流されました。園児たちは「大きくなってね」と声をかけながら放流していました。

3/12 ふれあい育児の広場
今年度の活動の締めくくり



▶ 終わりの会が行われ、参加した家族は交流を図りました。

3/11 高校生ボランティア「ふなっ子」
メンバー募集と活動を紹介



▶ 中学3年生に、ふなっ子の活動の紹介とメンバーの募集を行いました。

3/10 八鍬 太 町議会議員(紫山)
山形県町村議会議長会表彰



▶ 町議会議員を5年以上務められている功績が称えられました。

3/3 八鍬和泉さん(紫山)
「最上地域農林水産業若者賞」受賞



▶ 若い世代のリーダーとし、地域の農林水産業の発展に貢献されたことが称えられました。

3/3 ふながた若鮎温泉
甘酒振舞い



▶ 来場者に温かい甘酒を振舞いました。

3/2 ほほえみ保育園
ひなまつり



▶ ひな人形と一緒に、園児たちが作ったひな人形を飾りました。

ふれあい広場 VARIETY INFORMATION

あなたの声をお寄せください
まちの話題、疑問、質問、提言、意見のほか、会員募集やリサイクル情報（譲りたい、譲ってほしい）、イラストなど何でも結構です。広報紙上でできるだけ紹介します。

まちづくり課 企画調整係
☎ (32) 0104

4月の納期
◆軽自動車税
4月30日(金)まで
忘れずに納税しましょう。

タバコは町内で買しましょう。
1月のタバコ税は 1,570,593円
4月の舟形若あゆ温泉の
休館日は、14日(水)

舟形町金婚夫婦祝品 交付申請について

結婚して50年、今年めでたく金婚を迎えられるみなさん、誠にめでとうございます。町では金婚を迎えられるご夫婦に町敬老祝賀会で祝品を贈呈しています。対象の方は申請ください。

- ▼対象者/昭和46年に婚姻されたご夫婦
- ▼申請先/・舟形町健康福祉課
・生涯学習センター
・農村環境改善センター
- ▼必要なもの/印鑑、戸籍抄本
※戸籍抄本は、ご夫婦のどちらか一通必要です。
※戸籍抄本を取得する際は、婚姻年月日を確認したうえで申請ください。
- ▼申請期間/4月1日(木)～5月31日(月)
- ▼その他/この申請と併せて、山形新聞・山形放送主催の「おしどり金婚さん顕彰」の申込みも受け付けます。申請期間を過ぎると町金婚夫婦祝品と同時に贈呈できなくなりますので、ご注意ください。
- ▼問い合わせ/舟形町健康福祉課福祉係
☎ (32) 0655



新刊書の紹介

(舟形町中央公民館図書室)



遊ぶのが大好きで勉強嫌いなどのさまは「1ねんせいになりたくない」と駄々をこねます。1年生になるのが不安な子にも楽しみな子にもおすすめしたい絵本です。

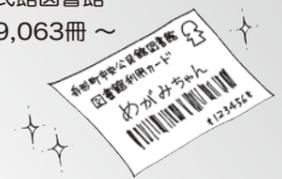


お探し物は、本ですか。仕事ですか。人生ですか。不愛想だけど聞き上手な司書が、一風変わった選書と可愛い付録で人生に悩む人々の背中を押すハートウォーミング小説。

図書室にない本も 借りることができます

お探しの本がない場合、中央公民館と
おとして山形県立図書館の資料を借り
ることができます。詳しくは中央公民館に
ご相談ください。

～ 町中央公民館図書室
所蔵数 9,063冊 ～



今、集え！ 最高の思い出のため 令和3年度舟形町成人式実行委員募集

8月14日に開催する成人式の準備や企画・運営などを行う実行委員を募集します。

実行委員会は、進学や就職で県外に在住されている方も応募できます。思い出に残る「成人式」を仲間と一緒に創りあげましょう。

なお、令和2年度対象者については、別途お知らせします。

- ▼対象者/平成12年4月2日～平成13年4月1日生まれの方(令和3年度成人式対象者)
- ▼募集人数/10名程度
- ▼活動内容/記念事業の企画・運営等
- ▼募集切/5月14日(金)
- ▼問い合わせ/舟形町中央公民館 ☎ (32) 2246



俳句

雪の子等狭庭につくる富士の山
木瓜の花の会 佐藤孝子(舟形第二)

陽だまりのふくら雀のあどけなさ
長沢俳句会 大場小夜子(内山)

風花や友は帰らぬ人となり
長沢俳句会 佐藤昭子(長沢第一)

いつまでの二人三脚春を待つ
長沢俳句会 柏木伸子(長沢第三)

二切れをまず仏壇にくじら餅
真見七生(舟形第四)

吹く風と空の青さに春近し
永沢幸男(光生園)

春隣り晴れの日や踊る猫
興珠子(野)

目閉れば斑雪月山眼裏に
ローマ俳句クラブ 井上淳子(ローマ市)

女神ちゃんに逢へる日いつや春の夢
ローマ俳句クラブ 井上笑(ローマ市)

ふる里の想ひ遥かに雛あられ
ローマ俳句クラブ 山根緑(ローマ市)

当季三つ物(連句)
春田打つ鳥海月山目に眩し
敷藁かへて臥す孕み牛
米どころ雪若丸を育みて
北陽社 井上玲虹(野)

付合句
春の山ハンドルを手に盗み観る
安全第一ドライブ旅行 高橋志保子(新庄市)
井上玲虹(野)

短歌

プロワリア・コロンビア原産の植物なり
濃紺色の花の愛しく
木瓜の花の会 佐藤和夫(西堀)

舟形文芸ひろば

青いシグナル



山形県交通安全シンボルマーク

令和3年度 交通安全「よく見て 確認 ゆとり行動」県民運動

～ ゆずり合い 笑顔とゆとりの 山形路 ～

運動の重点

- 1 運転者の基本ルール遵守徹底
- 2 高齢者と子どもの交通事故防止
- 3 飲酒運転の撲滅
- 4 自転車利用時の交通事故防止



【春の交通安全県民運動】

実施期間 4月6日(火)～15日(木)

4月10日(土)は「交通事故死ゼロを目指す日」です。

運動の重点

- ～新型コロナウイルス感染症防止対策に万全を期して推進しよう～
- 1 子どもと高齢者を始めとする歩行者の安全の確保
 - 2 自転車の安全利用の推進
 - 3 歩行者等の保護を始めとする安全運転意識の向上

▼問い合わせ/舟形町住民税務課危機管理室 ☎(32)0155

vol. 46

ふながた

ぽっぽ舎通信 2021 4月



『ぽっぽ舎通信』は舟形駅にある「観光物産センターめぐみ」からイベント情報等を毎月発信するコーナーです。
《予定は、営業自粛の状況等により変更になる場合があります。》

舟形若あゆ温泉よりお知らせ

4月1日(木)より営業時間は
午前8時～午後9時30分
(最終受付午後9時まで)になります。

4月予定表

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25 めぐみ 発行	26	27	28	29 たご焼き 玉こんにゃく	30	

- ☞ 舟形駅に手作りパン屋さんが来る日
[火曜日] 午後0時30分～1時00分 [水曜日] 午前11時00分～11時15分
- ☞ 舟形駅のソフトクリームお休みの日

●問い合わせ：舟形駅（舟形町観光物産センターめぐみ）☎(32)3302（営業時間 午前8時30分～午後5時）

観光物産センターめぐみよりお知らせ

物産センター情報フリーペーパー
「megamin」誕生☆

物産センターのおたのしみ新情報をはじめ
舟形町内のおすすめ情報
めぐみちゃんのコーナーなど
ワクワクする内容が盛りだくさん！
配布開始日：4月25日(日)
※以降、偶数月の25日に発行
配布場所：舟形町観光物産センターめぐみ、舟形若あゆ温泉



4月29日(木) 午前11時～午後2時
たご焼き・玉こんにゃく販売☆
たご焼き【1パック】350円
玉こんにゃく【1本】100円



食べる力は生きる力

郷土料理や旬の食材を使った料理、さらに「日本一の給食食育推進事業」で提供されている料理を紹介し、食を通じた健康づくりと食事の大切さを発信します。

今回は、甘酒を使ったデザートです。



甘酒プリン

- 【材 料】(2人分)
甘酒(希釈タイプ) 120g
牛乳 100ml
粉ゼラチン 4g
水 大さじ2
砂糖 大さじ1/2
- 【飾り用】
甘納豆 適量
ミントの葉 適量
生クリーム 10ml
砂糖 小さじ1/4

ポイント!
甘酒に含まれるオリゴ糖で腸内環境を整える

【作り方】

- ① 水に粉ゼラチンをふり入れて溶かす。
- ② 牛乳は温め、火を止めて砂糖とゼラチンを入れ溶かす。
- ③ 甘酒を加え、冷水につけながらとろみがつくまで冷やし、器に入れて冷やす。
- ④ 生クリームに砂糖を加えて、軽くツノが立つまで泡立てる。
- ⑤ プリンが固まったら生クリーム、甘納豆、ミントを飾る。

2月28日～3月1日届出分

お誕生おめでとうございます

一の関 内田 奏来 (優太郎) (巴南)

ご結婚おめでとう

内山 伊藤 峻介 (沼澤) 有咲

おくやみ申し上げます (世帯主)

幅 大場 悦子 70歳(満)
長 尾 八鍬キミ子 72歳(孝明)
長沢第3 大場 文雄 83歳(君博)
内山 野尻シズエ 96歳(新二)
経壇原 長澤 清治 98歳(光芳)
西堀 斎藤 豊 88歳(和也)
堀内 成澤サツ子 85歳(昭市)

戸籍の窓

引越しの際は、
住所の異動手続きを忘れずに！

住民票の住所の異動届(転出届・転入届・転居届など)は、国民健康保険、国民年金、選挙人名簿への登録などにつながる大切な手続きです。

▼問い合わせ/
舟形町住民税務課住民係
☎(32)0211

○掲載を希望される方は、届け出の際に申し出ください。

人口と世帯

2 / 28 (現在)
男：2,499人 (+1)
女：2,622人 (-9)
計：5,160人 (-8)
世帯：1,857世帯(±0)
()は前月比

選挙人名簿登録者数 (3/1 現在)

男性 2,156人
女性 2,308人
計4,464人

成人式を迎えます！



カメラアングル camera angle

伊藤 歩美さん (舟形第4)

- ◆現在の職業は？ …… 柔道整復師
- ◆自分を一言で言う？ …… マイペース
- ◆夢は？ …… 自分の接骨院を開くこと
- ◆趣味は？ …… 音楽鑑賞 (K-POP)
- ◆舟形町の良いところは？ …… 自然が豊かで食べ物が美味しい
- ◆10年後の舟形町は？ …… 子育てや医療福祉が充実している
- ◆尊敬する人 …… 両親
- ◆成人式を迎えるにあたって一言 …… 自分の理想に向かって日々精進していきたいです

「コロナ禍でもできる地域づくり」

町では、平成29年度より「住民主体の地域づくり事業」に取り組み、町民のみなさんと町職員が町内会や地区でのワークショップ、「地区びじょん」の作成等を行なってきました。

その中で、3月1日、3密を避けるために中央公民館、生涯学習センター、堀内出張所の3カ所で、舟形町住民主体の地域づくり講演会「コロナ禍でもできる地域づくり」を開催しました。

今回の講演会は、新型コロナウイルス感染症対策を講じた、オンライン（ZOOM）を活用した研修会（ウェビナー）となりました。池田 昌弘 氏（NPO法人 全国コミュニティサポートセンター理事長）を講師に、町民のみなさんと町職員が一緒になり、身近な地域づくりについて学びました。

参加者からこんな感想がありました

日々の立ち話や井戸端会議も地域づくりになることに気づいた。

オンラインでの会議が主流になっていくのだなと感じるとともに、オンラインで意見交換までできるようになると、より良いなと思いました。

初めてのリモートでの研修だったが、画面越しでも聞きやすかった。また、家から会場も近かったので参加しやすかった。

近所でのお茶のみは、ただの飲食の場ではなく、お互いに気を掛け合う場であることを改めて認識できた。

このほかたくさんの意見や感想は、町ホームページからご覧いただけます。たくさんご参加いただき、ありがとうございました。

▶町ホームページへはこちらから



▼問い合わせ／舟形町まちづくり課企画調整係 ☎（32）0104

～4月の主な行事予定～

- 5日 保育園入園式（ほほえみ保育園）
- 8日 小学校入学式（舟形小学校）
中学校入学式（舟形中学校）
- 23日 町内会長会議（中央公民館）
- 29日 中学校運動会（舟形中学校）

3月に入り、少しずつ春が訪れてきています。昨年から続く新型コロナウイルス感染症は、今だ猛威を振るい、県内でも感染者が増えています。改めて、みなさん一人ひとりができる感染予防を行い、4月を迎えましょう。（なお）

